

2016年度山村再生担い手づくり事例集「その後いかがお過ごしですか？」プロジェクト

16. 11. 25 豊田市矢作川研究所 洲崎燈子

【2016～18年度の目標】

3冊の「山村再生担い手づくり事例集」取材対象となった64団体は、取材後さまざまな形で進化している。その進化について記録し、共有することで、取材者・取材先・流域圏懇談会・読者のネットワークの拡大と深化をめざす。

【2016年度の活動】

3年間の全取材者・取材先を会員としたメーリングリストを開設する。2013年度に山村再生担い手づくり事例集づくりのため訪問した21団体を再訪し、取材する。取材者は各取材先の担当者がメーリングリストで募る。取材時に事例集ⅡとⅢを持参して取材先に渡す。取材後はレポート作成を行い、レポート集を発行する。年度末に交流会を開催する。

【スケジュール】

- 1) 取材者の確定、メーリングリストの立ち上げ（～8月）
- 2) 取材（9～11月）
- 3) 調査者によるレポートの作成・提出、交通費等の請求（12月～1月）
- 4) 山村再生担い手づくり事例集交流会（2～3月）

*交通費等の計算・支払事務は豊田市の株式会社M-easy戸田友介代表、金子優子氏が担当

【取材先と担当者】

取材先	担当者	再取材
1 根羽村森林組合	洲崎燈子	済
2 ねば杉っ子餅	洲崎燈子	済
3 根羽村猟友会	洲崎燈子	済
4 恵南森林組合	丹羽健司	
5 串原林業	蔵治光一郎	
6 NPO法人奥矢作森林塾	浜口美穂	済
7 NPO法人福寿の里自然倶楽部	浜口美穂	済
8 矢作川水系森林ボランティア協議会	蜂須賀功	済
9 とよた森林学校	沖 章枝	
10 とよた森林学校OB会	沖 章枝	
11 とよた都市農山村交流ネットワーク	沖 章枝	
12 豊森なりわい塾	丹羽健司	
13 株式会社 M-easy	浜口美穂	済
14 旭木の駅プロジェクト	浜口美穂	済
15 千年持続学校	丹羽健司	
16 おむすび通貨 一般社団法人 物々交換局	沖 章枝	
17 green maman	蜂須賀功	済
18 農業生産法人 みどりの里	蜂須賀功	済
19 NPO法人 中部猟踊会・三州マタギ屋	唐澤晋平	済
20 岡崎森林組合	唐澤晋平	12/12
21 おおだの森保護事業者会	唐澤晋平	12/12

*取材団体のその後情報

根羽村森林組合

「仮設でない仮設住宅」を謳ったちいさな木の家、セルフビルド物置、足湯やブランコ、オセロなどの「どこでもシリーズ」、木のおもちゃなどアイデアが炸裂し、次から次へと魅力的な新製品が生まれています。

串原林業

「串原農林」になって、農業も手がけるようになりました。事例集の取材で ClearWaterProject の田中さんとつながったことがきっかけとなり、イベント等を通じて新しい交流や販路が生まれています。

矢森協

2014年に森の健康診断が終了。森の健康診断関連事業は、矢森共有メンバーを中心とした森の健診出前講座運営グループに引き継がれ、科学的で安全な森づくりの追求を主な活動とするグループになりました。代表、副代表も交代しました。

豊森なりわい塾

今年度6期目を開塾中。卒塾生からは、ユニークな発想で地域づくりをしている方が続々輩出しています。

千年持続学校

みんなで建てていた家が完成し、Iターンの若い夫婦+子ども2人の一家が住み始めました。昨年開校した「ミライの職業訓練校」のサポートもしています。

Green maman

スーパーやまのぶに Green maman おすすめの加工食品等を扱う「Green mamanのお気に入り」と、mamanのメンバーがやまのぶの安心・安全な食材を利用して作る「ことりのお総菜」のコーナーができました。

みどりの里

障がいのある方々に自然栽培の担い手になってもらう「農福連携」の取組を始めました。全国的に見ても先進的な事例です。

【質問項目案】

- ・前回の取材後、どのような変化がありましたか？（活動内容、活動拠点、会員数、連携している団体など）
- ・前回の取材時の課題は解決に向かっていますか？現在の課題は何ですか？
- ・山村再生担い手づくり事例集の活用に関するアイデアがありましたら教えてください。

*質問項目、レイアウトは自由に設定可